

交野市教委ニュース

第208号(令和5年12月28日発行)

大阪大学体験ツアーを実施しました

令和5年12月23日(土)に、交野市英語プレゼンテーションコンテスト(令和6年1月20日開催)の出席者のうち希望者(小・中学生12人)及びその保護者を対象に、大阪大学体験ツアーを実施しました。

ツアーでは、まず大阪大学豊中キャンパスの学生食堂で昼食をとりました。

食堂は大学生でにぎわっており、子どもたちは大学生に交じって、食べたいおかずやデザートなどを選びました。普段味わうことのない雰囲気の中で食事を楽しみました。



続いて、同キャンパスのサイバーメディアセンターにて、岩居 弘樹 教授をはじめとする大阪大学の先生方や留学生の方々より、中国語、ペルシア語、ウクライナ語、ベトナム語、カザフ語、ロシア語の6つの言語について、2グループに分かれ、3言語ずつ学びました。

目標は、それぞれの言語を使って、かんたんな挨拶ができるようになることです。



はじめて見る文字がありました

- ・こんにちは
- ・名前は～です
- ・～から来ました
- ・ありがとう
- ・さようなら



ロイロに自分の発音声を吹き込みました



発音練習のあとは、ロイロノートを使って、文字についても学びました。言語によっては英語で使用しているアルファベットと似ているけれど少し異なる文字を使用することや、文字は右から左へと書き、数字は左から右へと書くという書き方があることなど、様々な表記があることに子どもたちは驚き、また関心を抱いていました。中には、似ている表現をする国同士があり、その背景にある歴史や文化についても少し学ぶことができました。子どもたちからは、「ロシア語は英語と記号みたいなのが混ざっていて文章になることがわかった。」「話したことがない言語を話して、すごく難しいなと思ったし、すごくいい経験になりました。」などの感想が聞かれました。